

(作成年月日) 2025年7月7日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

進行性前立腺癌に対する新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬の治療効果を調べる後ろ向き研究

[研究の目的]

進行性前立腺癌に対して使用されている新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬の実臨床における治療効果および予後への影響を調査することで進行性前立腺癌の疾患の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

進行性前立腺癌の患者さんで、2014年4月1日から2025年8月31日の間に、当施設及び既存情報の提供のみを行う機関で新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬(アパルタミド、エンザルタミド、ダロルタミド、アピラテロンなど)の治療を受けられた方

○利用する情報

診断名、年齢、検査結果(PSA、画像検査、採血)、前立腺生検病理所見(グリソンスコア)、治療歴、Performance status、新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬の開始日・投与量、新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬投与による有害事象、転帰

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[外部からの情報の提供]

利用する外部施設所持の検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記施設より香川大学へ提供されます。

[研究組織]

<研究機関及び研究責任者>

香川大学医学部泌尿器・副腎・腎移植外科 助教 土肥洋一郎

<既存試料・情報の提供のみを行う施設およびその施設の提供責任者>

坂出市立病院 泌尿器科	部長	林田有史
KKR 高松病院 泌尿器科	部長	平間裕美
キナシ大林病院 泌尿器科	部長	野村伊作
小豆島中央病院 泌尿器科	科長	矢野敏史
水島協同病院 泌尿器科	科長	荒井啓暢
滝宮総合病院 泌尿器科	部長	常森寛行
香川県立白鳥病院 泌尿器科	部長	山岡伸好

屋島総合病院 泌尿器科 部長 間島大博

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部附属病院泌尿器・副腎・腎移植外科

担当者：土肥 洋一郎

電 話：087-891-2202 FAX： 087-891-2203